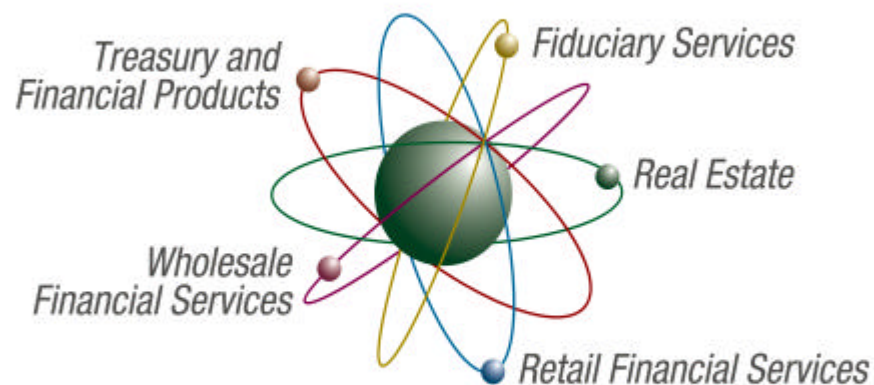




SUMITOMO TRUST 住友信託銀行

メルリンチ  
第5回グローバル金融コンファレンス

**Sumitomo Trust & Banking  
Co., Ltd.**



2003年10月8日

# 業績予想修正と健全化計画



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

## ✦ 2003年度上期 業績予想修正の概要【単体ベース】

(億円)	2003年度上期 前回(5月)予想	2003年度上期 今回修正	増減額
修正業務純益	650	750	100
貸出関係損失*	300	100	200
株式関係損益	50	100	150
経常利益	250	650	400
特別損益	0	50	50
当期利益	150	400	250

\*「貸出関係損失」= 銀行勘定、信託勘定の不良債権処理額（特定海外債権引当勘定純繰入額を含む）  
一般貸倒引当金純繰入額の合計。

## 保有有価証券の状況

### < 評価損益 >

(億円)	03年3月末	03年9月末	増減
その他有価証券評価損益 (合計)	198	750	948
うち 株式	636	700	1,336
保有株式残高 (時価)	5,251	5,570	319
保有株式残高 (取得原価)	5,887	4,870	-1,017

### < 保有株式の売却状況 >

(億円)	
03年通期計画額	1,500
03年上期計画額	1,000
03年上期売却実績	約1,000



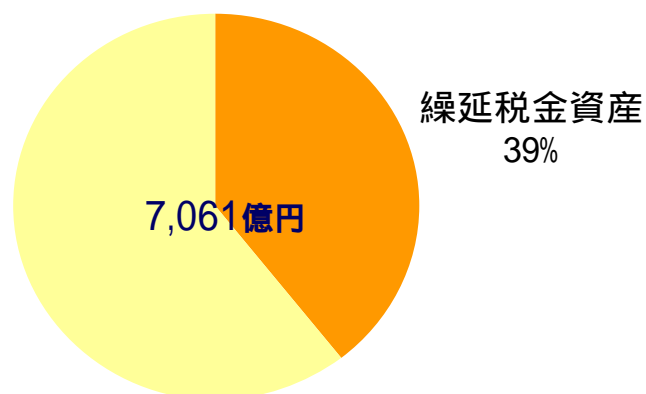
## ✦ 開示不良債権とその他要注意債権等の状況

(単位 :億円)	03年3月末 実績	03年9月末 速報	増減
破産更生等債権	290	250	-40
危険債権	1,767	1,350	-417
要管理債権	1,965	2,200	235
金融再生法開示債権合計	4,022	3,800	-222
要管理債権以外の要注意先債権	7,163	6,000	-1,163

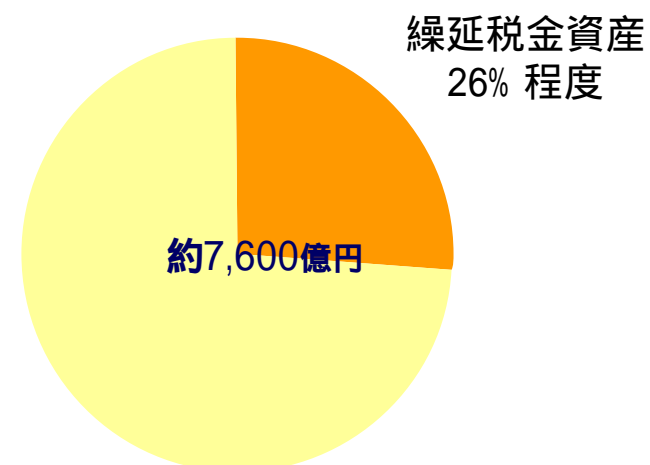
## 自己資本比率と資本の状況

(単位: 億円)	2003年3月末 (実績)	2003年9月末 (速報)
自己資本	12,139	約13,800
Tier	7,061	約7,600
うち剰余金	794	約1,130
リスクアセット	115,808	約115,000
自己資本比率	10.48%	12%程度
Tier 比率	6.09%	6%台半ば

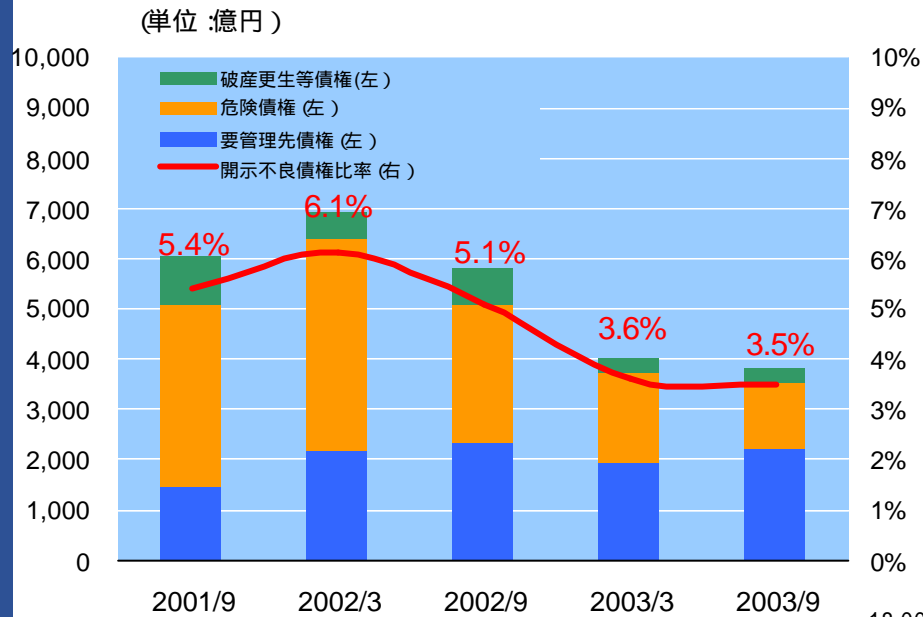
2003年3月末連結Tier1



2003年9月末連結Tier1



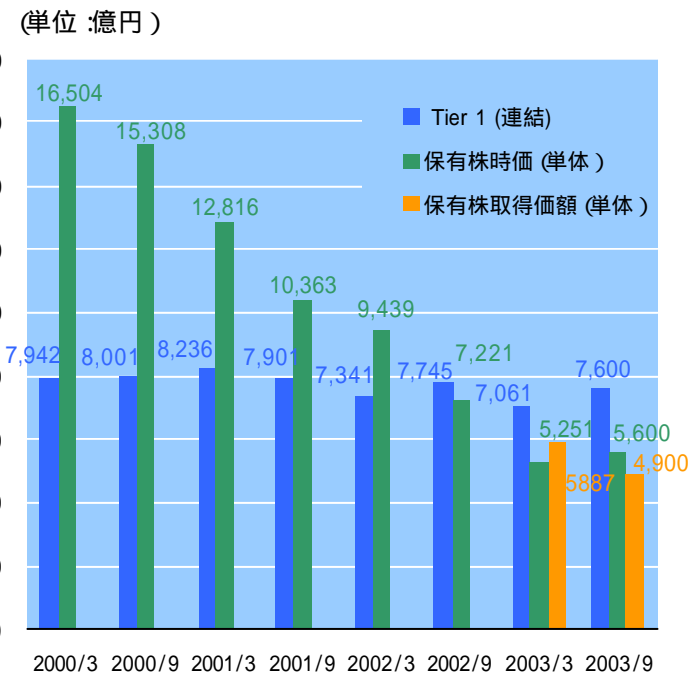
# 財務戦略 - ダウンサイド・リスクの縮減



不良債権の圧縮

保有株式の圧縮

保有株式取得簿価 / Tier1 < 70% へ



## 経営健全化計画 (2003年9月提出)

(億円)	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	02-06年度 比較
修正業務粗利益 (*1)	2,752	2,610	2,595	2,640	2,785	1.2%
経費	1,163	1,160	1,145	1,140	1,135	
修正業務純益(*2)	1,588	1,450	1,450	1,500	1,650	3.9%
貸出関係損失	859	600	400	300	300	-65.1%
株式関係損益	-1,277	-170	-50	0	0	03-06年度
経常利益	-683	580	900	1,100	1,250	
当期利益	-565	350	540	660	750	114.3%
剰余金(*3)	794	1,082	1,546	2,111	2,766	
経費率	42.3%	44.4%	44.1%	43.2%	40.8%	-3.6%

(\*1) 業務粗利益+信託勘定貸出関係損失

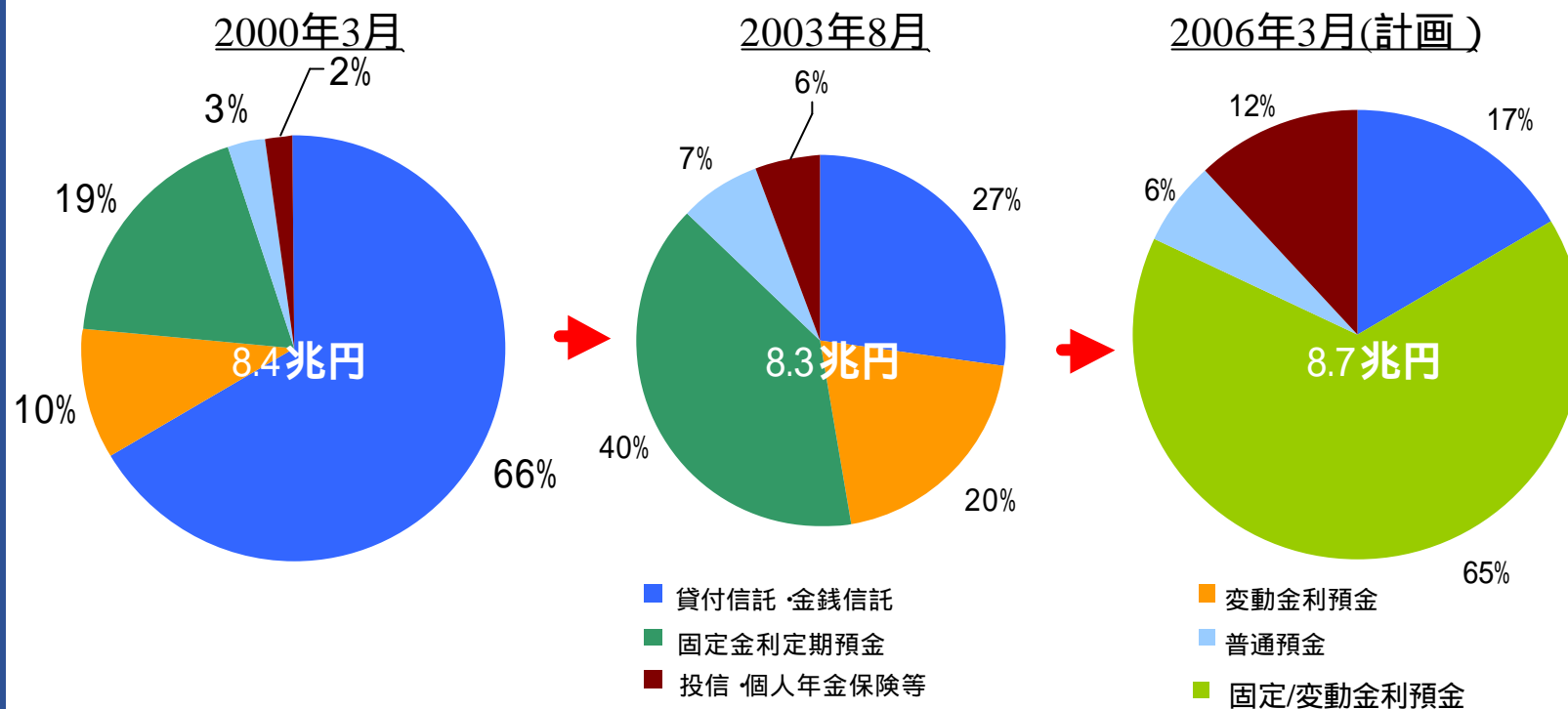
(\*2) 業務純益+信託勘定貸出関係損失+一般貸倒引当金純繰入額

(\*3) 利益剰余金のうち、利益準備金以外のもの

- トップラインは緩やかな伸び
- ダウンサイド・リスクの縮減による、ボトムラインの着実な増加



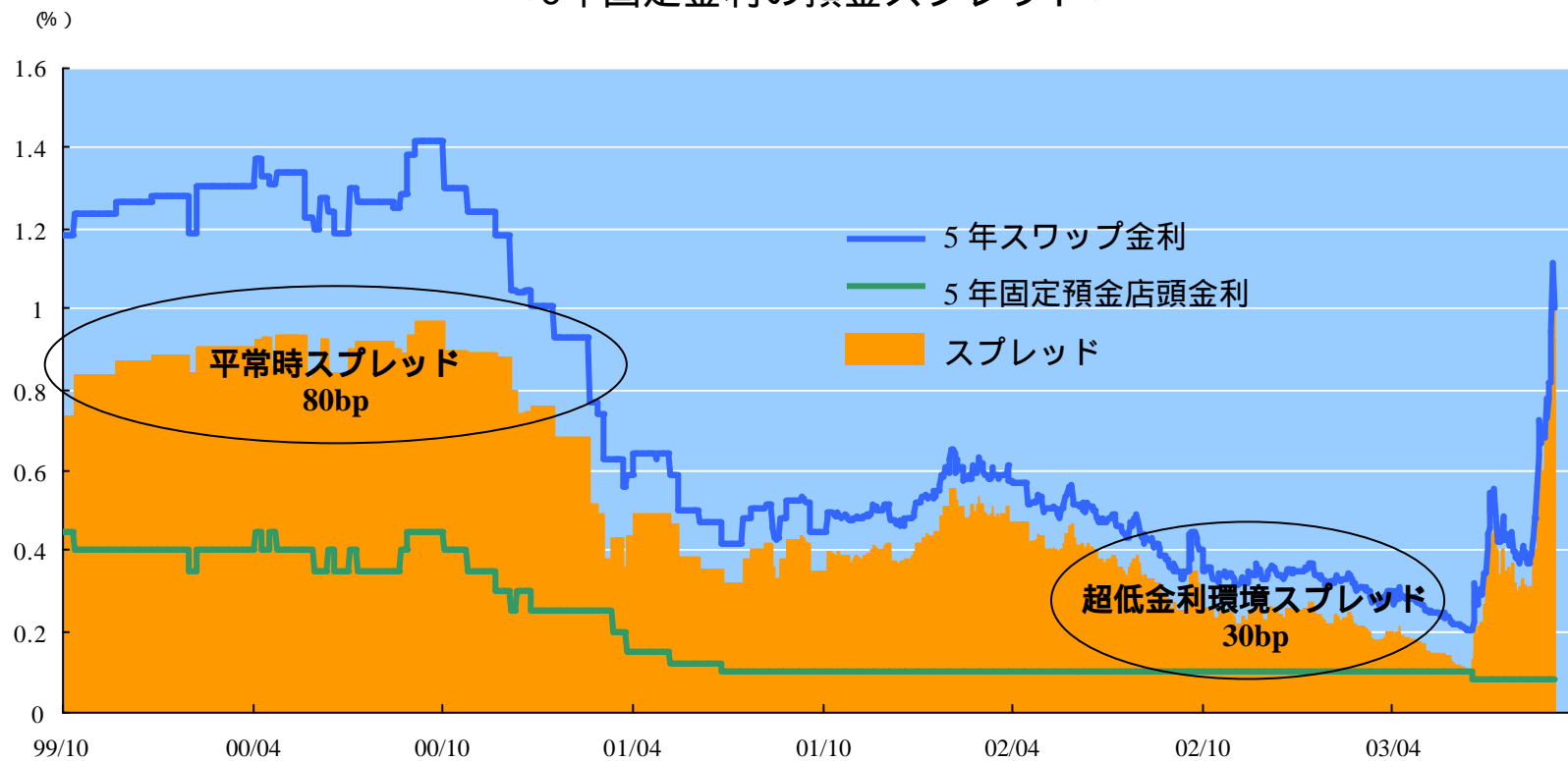
## リテール事業部門 - 預かり資産ポートフォリオの変革



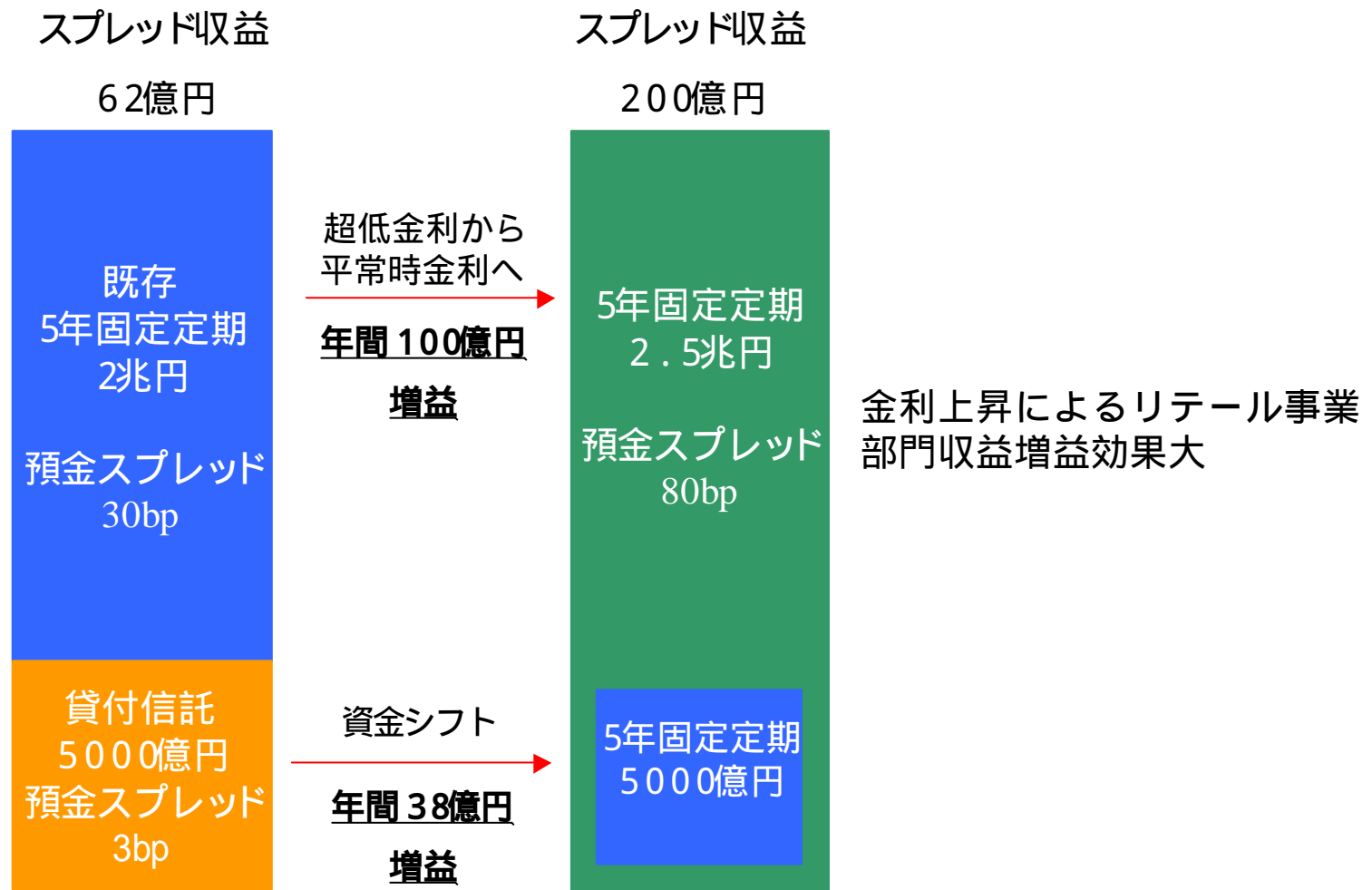
- 貸信・金信から銀行預金商品へ
- 投信への更なるシフト

## リテール事業部門 - 金利上昇のインパクト

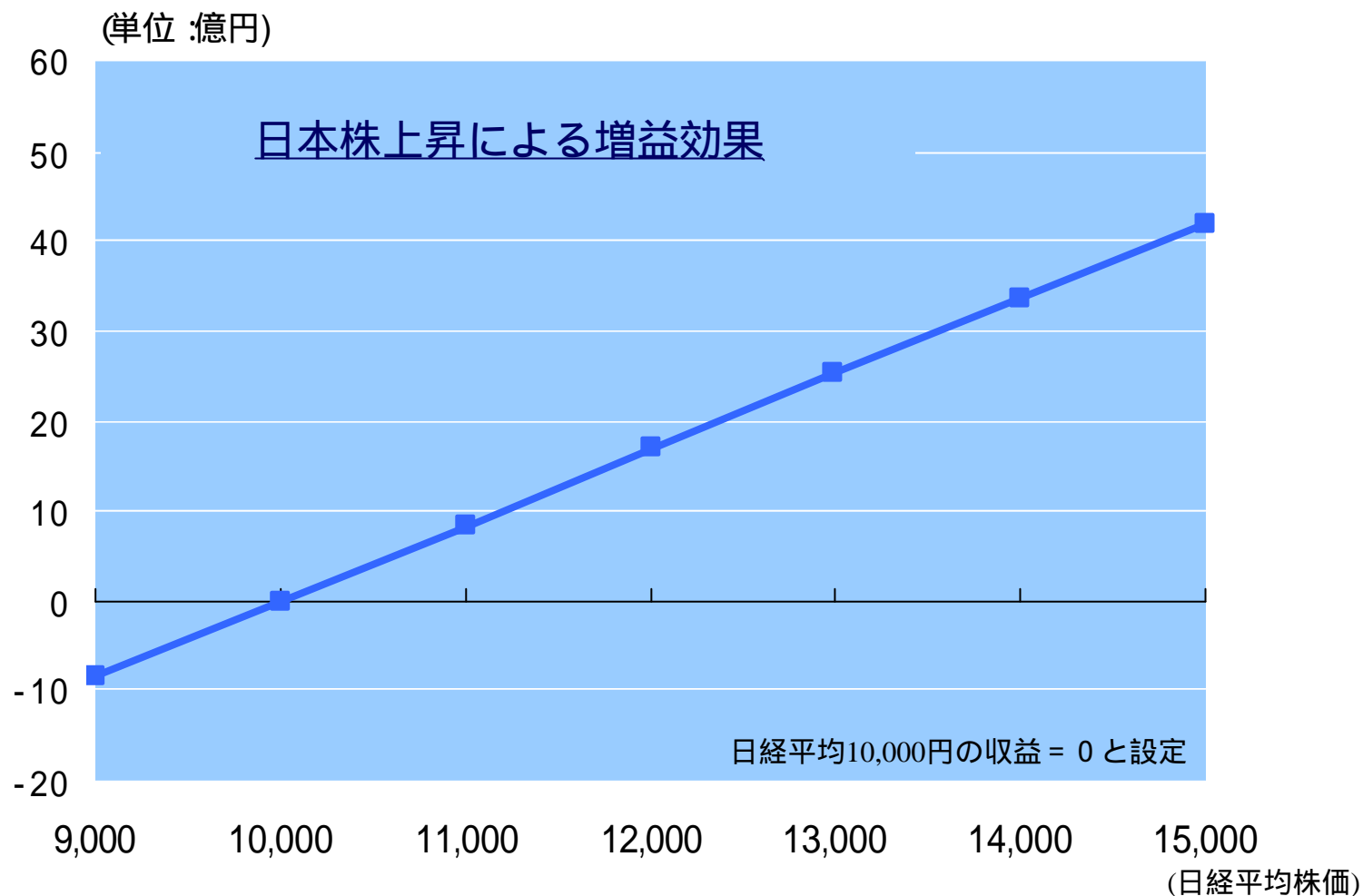
<5年固定金利の預金スプレッド>



## リテール事業部門 - 金利上昇のインパクト



## ■ 受託事業部門 - 株価上昇のインパクト



- 日本株上昇 受託資産増加に伴い、資産運用・管理収益が拡大

新たな事業機会と成長を求めて



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

## 三つの事業機会

---

1) 市場型間接金融

2) 信託事業の更なる展開と拡大 (Organic growth)

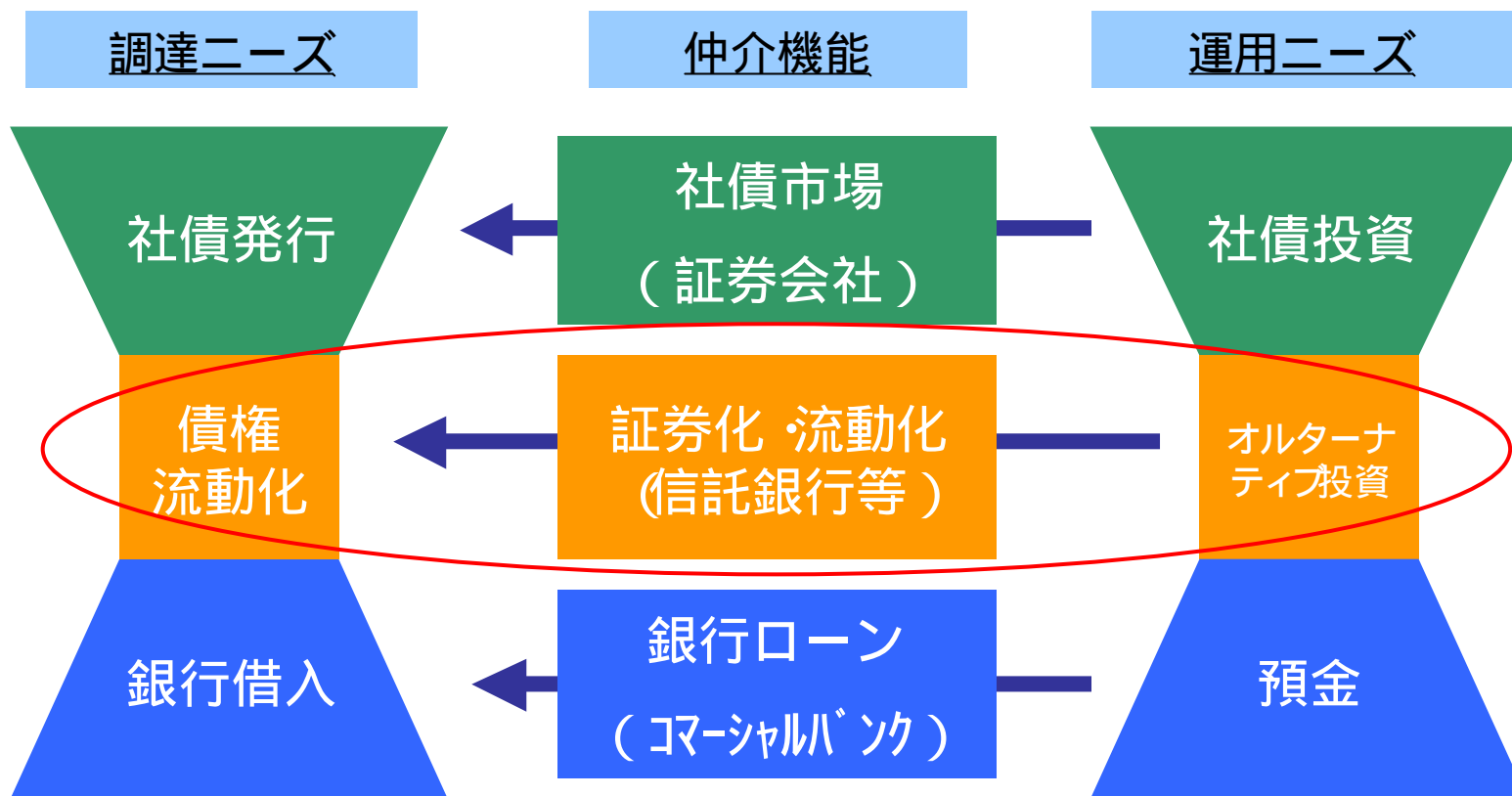
3) Alliance and M&A (External growth)



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

## ✦ 間接金融のパラダイムシフト

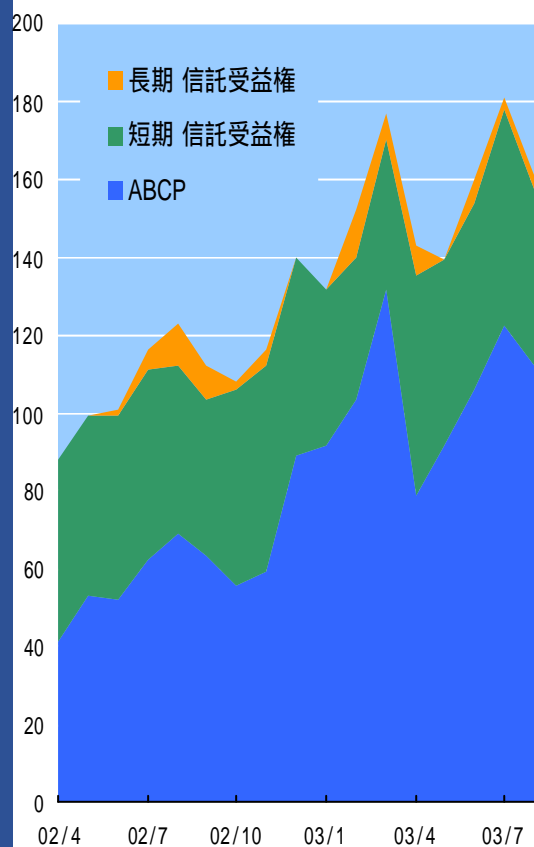


- オリジネーション、トラスティー、カストディアーから販売まで
- 信託銀行の顧客層 = 流動化市場参加者



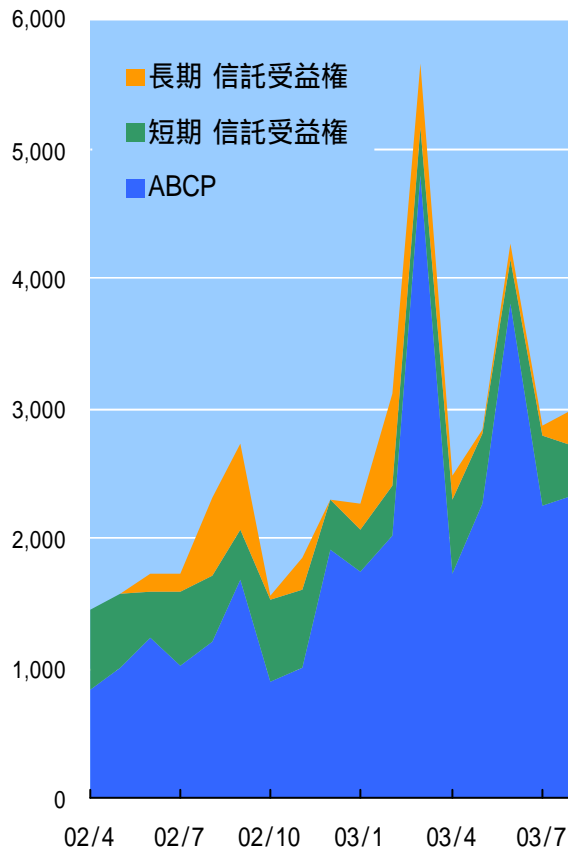
# 流動化ビジネスの実績 - 投資家基盤

### 月次販売件数



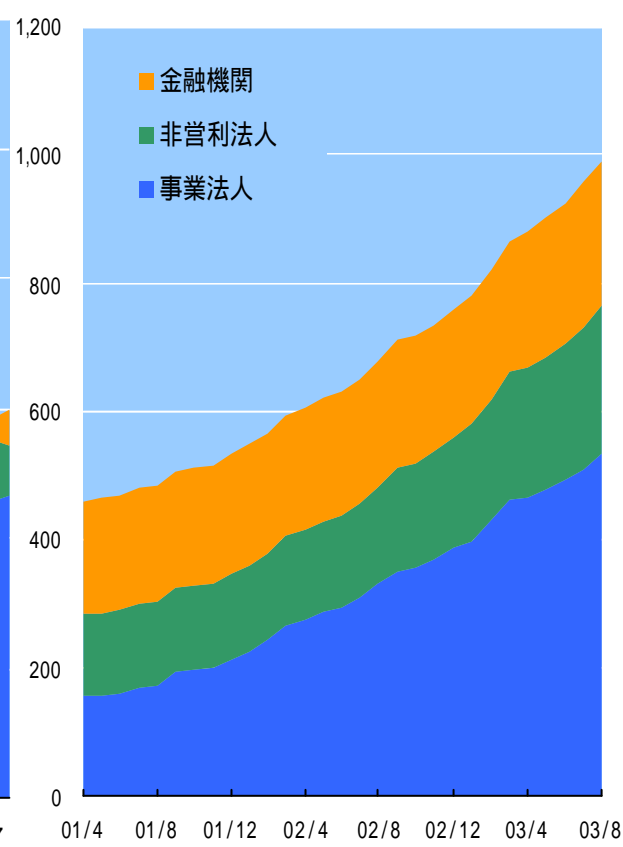
**毎月約150の投資家に販売**

### 月次販売額 (単位億円)



**毎月2,000~2,500億円を販売**

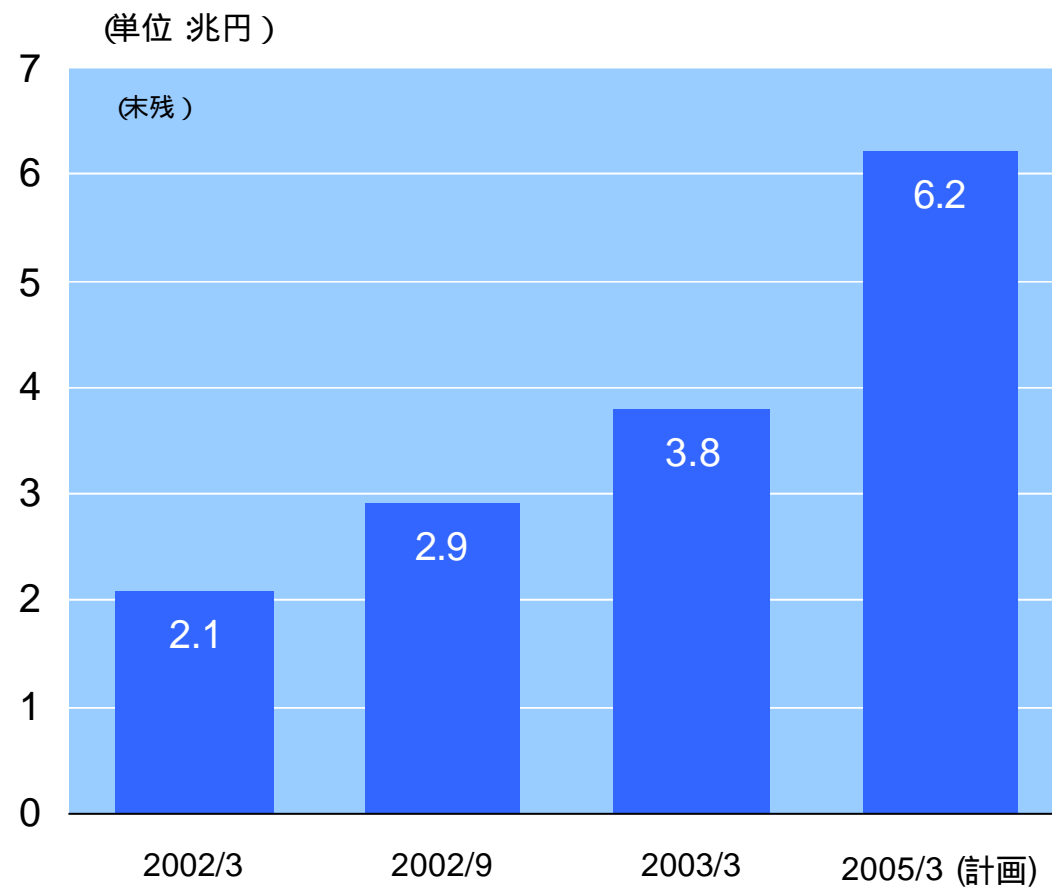
### 顧客数 (累積)



**取引顧客数は着実に増加**



## 流動化ビジネスの実績 - マーケットリーダー

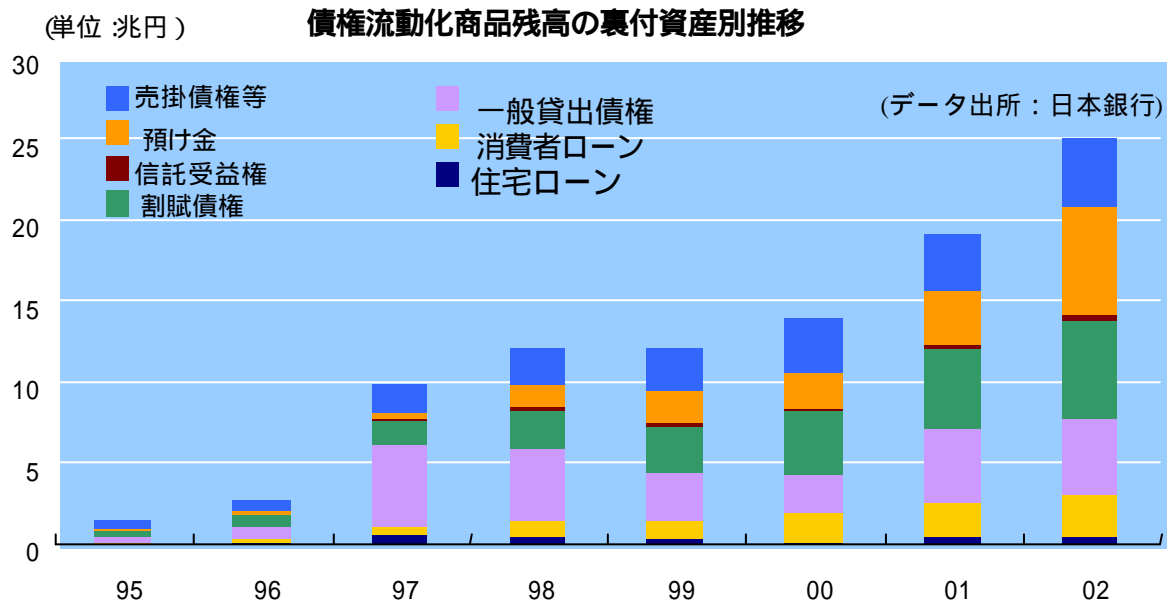


### 主な流動化対象債権

- 売掛債権
- 割賦債権
- 貸出債権
- 消費者信用



# 金融資産流動化の市場規模



わが国の流動化対象資産別の流動化率の推移

年度	97	98	99	00	01	02
住宅ローン	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2
消費者信用	1.7	2.8	3.3	4.5	5.5	6.8
貸出債権	0.6	0.6	0.4	0.4	0.7	0.7
割賦債権	7.5	11.3	13.9	18.4	21.9	24.8
信託受益権	0.1	0.2	0.2	0.2	0.4	0.6
預け金	0.8	2.3	3.5	3.9	5.7	10.3
売掛債権等	0.7	0.9	1.1	1.3	1.5	1.9

## 三つの事業機会

---

1) 市場型間接金融

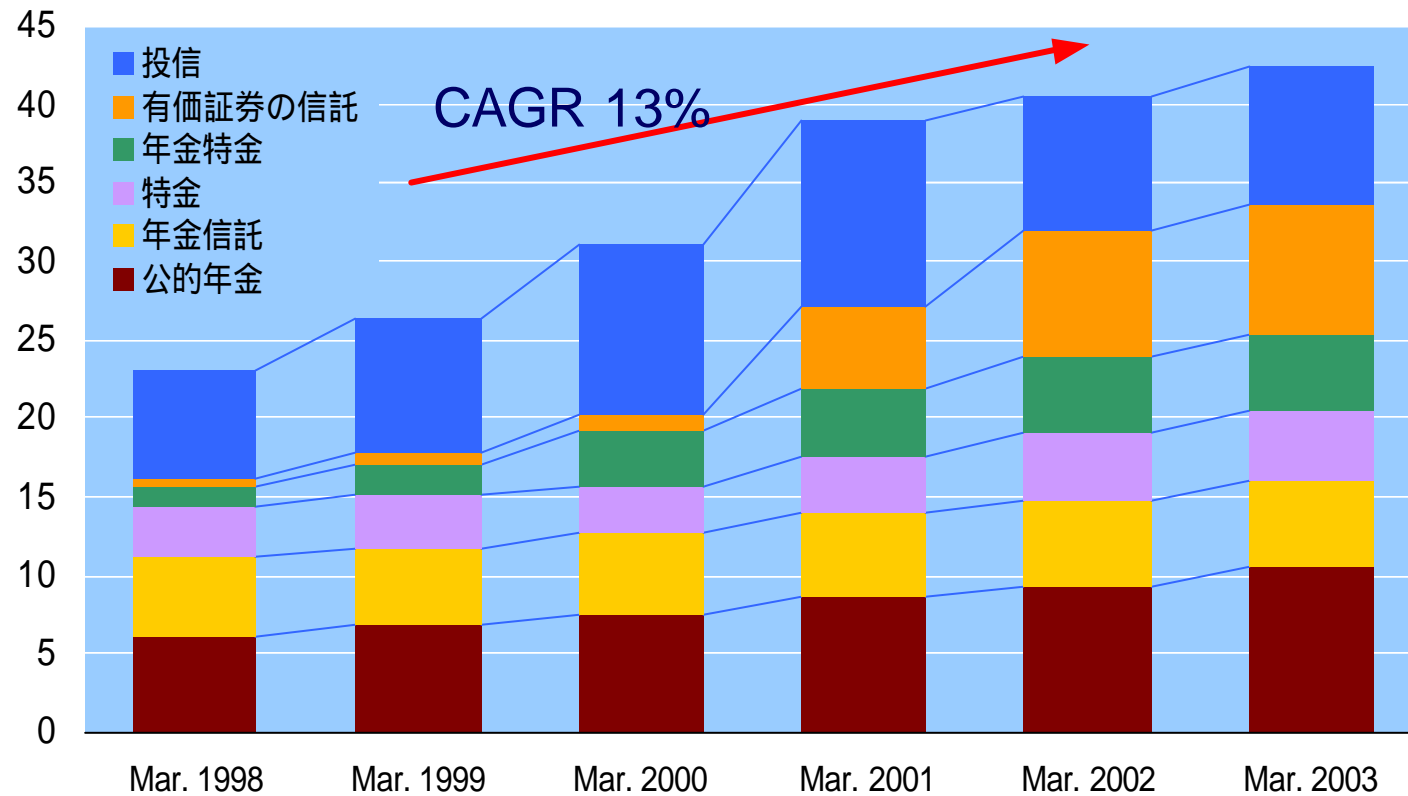
2) 信託事業の更なる展開と拡大 (Organic growth)

3) Alliance and M&A (External growth)



## ✦ 拡大する受託資産 (住友信託銀行)

(単位：兆円)

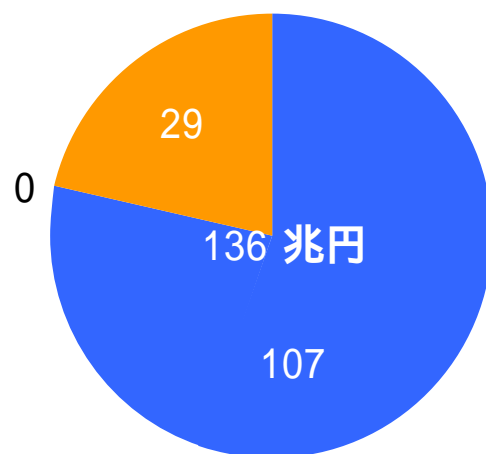


■ 受託資産は、株価低迷下でも増加

## ✦ アセットマネジメント市場の拡大

### 市場規模の拡大予想

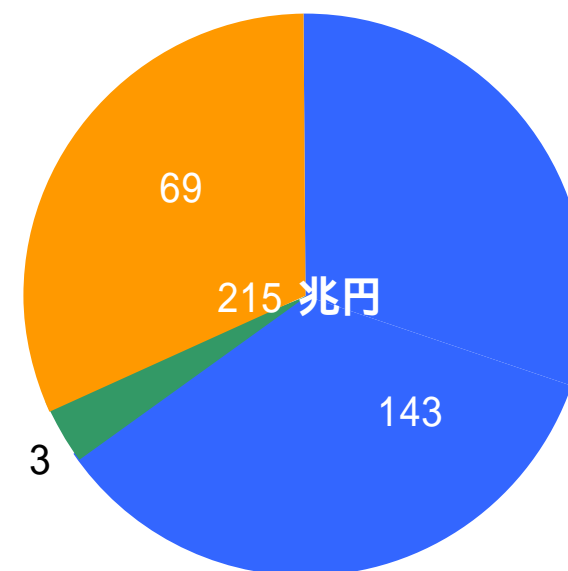
2003年3月



■ 年金  
■ 401K  
■ 投信

2006年3月

(予想)



(データ出所 :日本銀行、住友信託推定)

## 三つの事業機会

---

1) 市場型間接金融

2) 信託事業の更なる展開と拡大 (Organic growth)

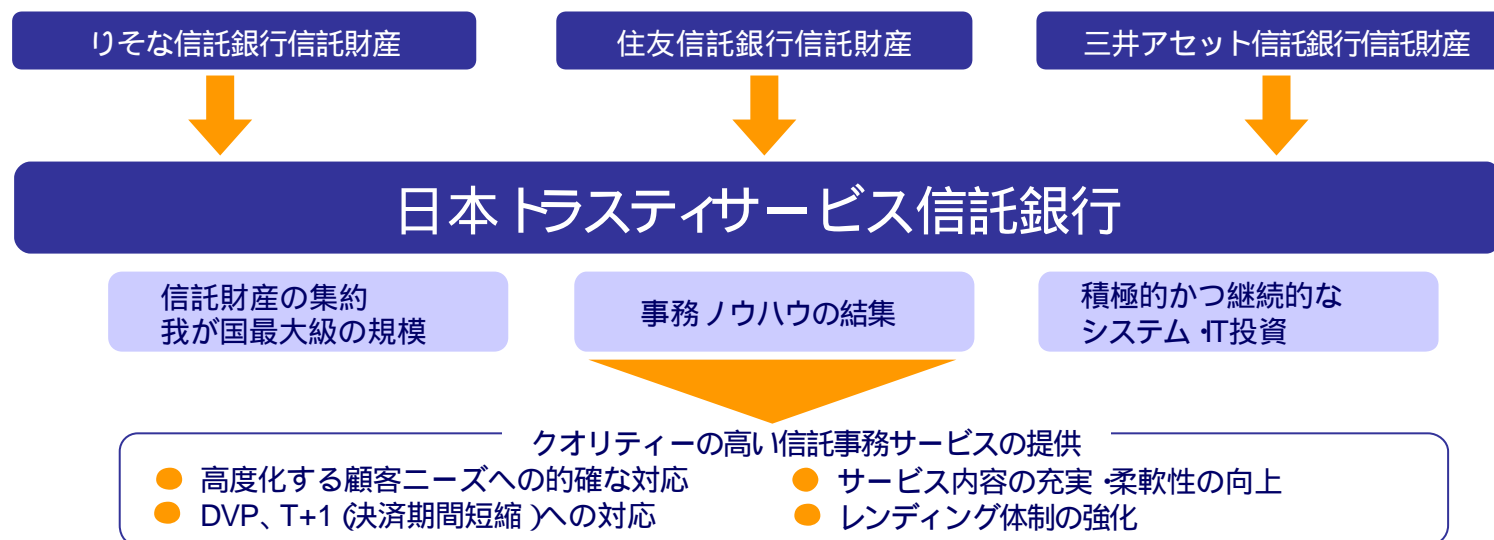
3) Alliance and M&A (External growth)



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

# 日本トラスティ・サービス信託銀行



▶ 総管理資産残高 110兆円

▶ 信託財産受託残高シェア 51%

## コーポレート・ゴール

---

### Corporate Goal

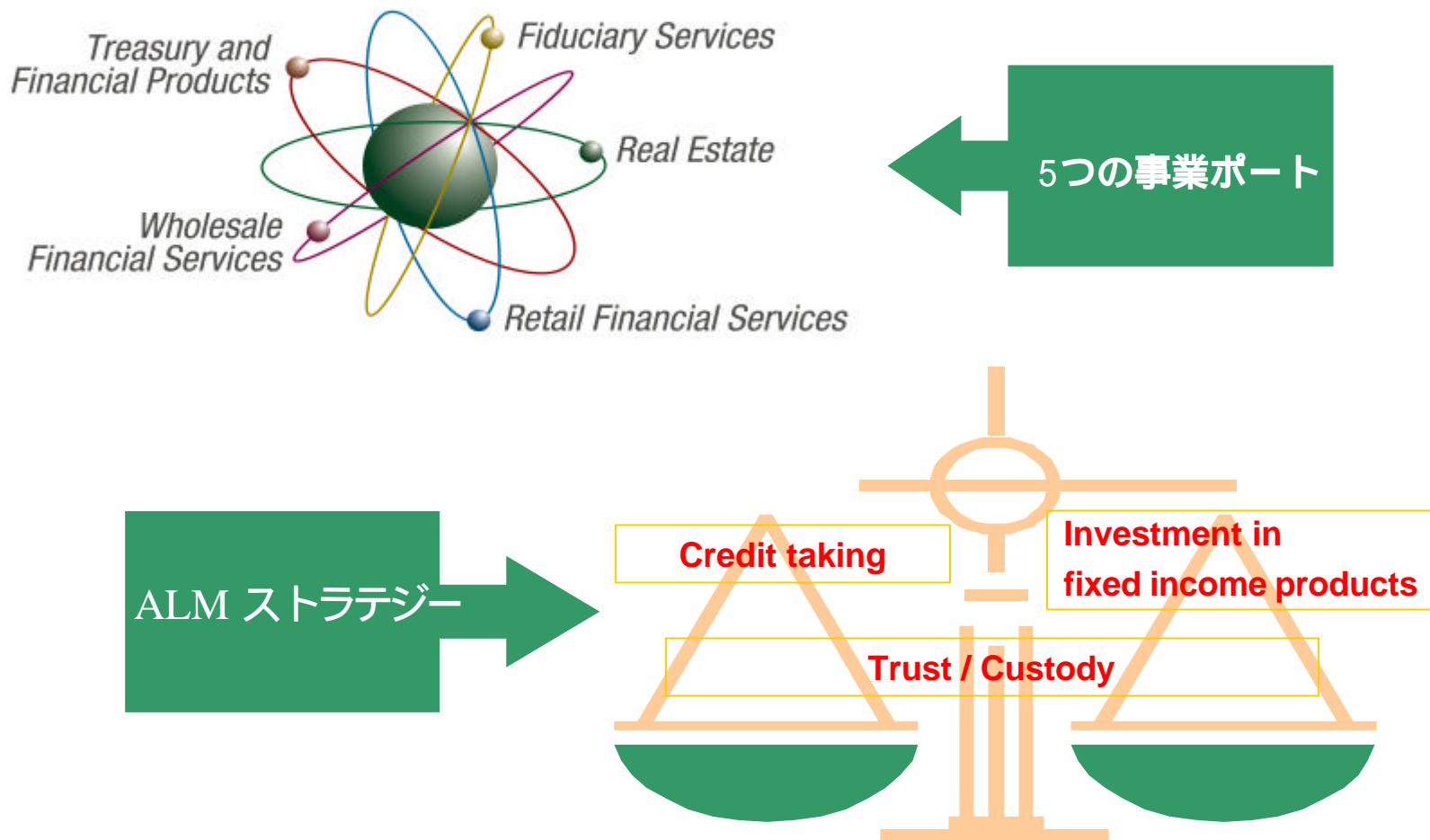
資金事業を基盤とした

本邦最強の資産管理 運用事業を展開する金融サービス機関





## 事業ポートフォリオの分散



## ✦ 経営の機動性確保のために

---

- ◆ 資産流動化事業の展開
- ◆ ダウンサイドリスクの縮減
- ◆ 経費削減
- ◆ 公的資金の返済



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや、不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。